

文-62

NとNとどちら

(1)

N1	と	N2	と	どちら	の	ほう	が	A	か
								AN	
								V	

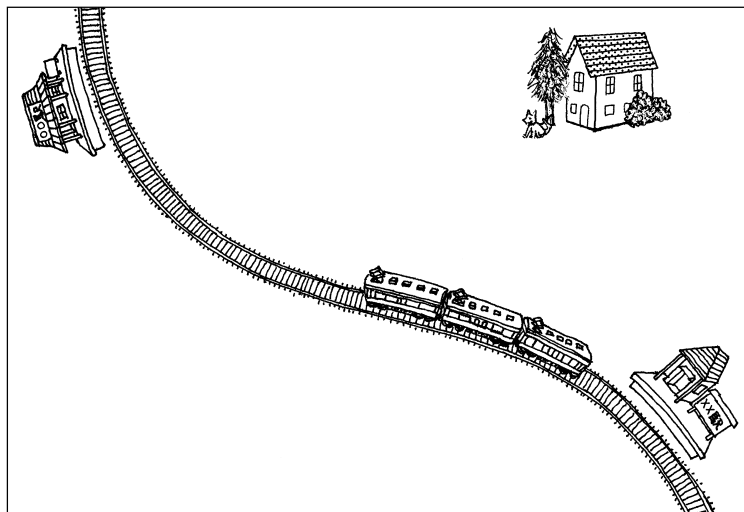
(2)

N1	と	N2	と	どちら	助詞	V	か
----	---	----	---	-----	----	---	---

基 本

例 文

- ① あの店は、魚料理と肉料理と、どちらのほうがおいしいですか。
みせ さかなりょうり にくりょうり
- ② A: ハンバーガーとフライドチキンと、どちらのほうが好きですか。
す
 B: どちらも好きです。
す
- ③ マンションと一戸建てと、どちらが地震に強いですか。
いっこだ じしん つよ
- ④ A: 駅と××駅と、どちらが近いですか。
えき えき ちか
 B: ××駅のほうが少し近いです。
えき すこ ちか



例文 ④

- ⑤ デパートは、土曜日と日曜日と、どちらのほうが混んでいますか。
- ⑥ A : ××スーパーと スーパーでは、どちらのほうが安いですか。
B : ××スーパーと スーパーでは、スーパーのほうが安いです。
でも、スーパーは、もっと安いですよ。

解説

- A. 構造図(1)で、N1とN2の二つを比較するとどうであるかをたずねるときに使う。(例文①～⑤)
- B. 「と」は、N1、N2がお互いに比較の対象であることを表す。(例文①～⑥)
- C. 「N1とN2と」が、「N1とN2では」になることがある。(例文⑥)
- D. 「どちらのほうが」の「のほう」は省略されることがある。(例文③～④)
- E. 同じ程度だと答えるときは、「どちらもA / AN / V」「同じくらいA / AN / V」「両方A / AN / V」などを使う。(例文②)

発 展

例 文

- ⑦ A : 船便と航空便と、どちらで送りますか。
B : 航空便でお願いします。
- ⑧ A : コーヒーと紅茶と、どちらにしますか。
B : どちらでもいいです。
- ⑨ A : 現金とクレジットカードと、どちらで払いますか。
B : 現金でお願いします。

解説

- F. 構造図(2)で、二つのうちどちらを選択するかをたずねるときに使う。(例文⑦～⑨)
- G. 「と」は、N1とN2が選択の対象であることを示す。(例文⑦～⑨)
- H. 選択せずにどちらでも大丈夫だと答える場合は、「どちらでもいいです」を使う。(例文⑧)

先生へ

三つ以上のことがらの場合は、「どちら」を使わない。比較、選択される対象によって用いる疑問詞が
ちが
違う。

ひと 人		だれ / どなた / どのN
ばしょ 場所		どこ / どのN
とき 時		いつ / 何曜日 / 何時など
もの もの	めいかく せんたくし 明確な選択肢がない	なに 何
	めいかく せんたくし 明確な選択肢がある	どれ

例 1 A : 果物の中で、何がいちばん好きですか。

B : いちごがいちばん好きです。

2 A : りんごとみかんとぶどうでは、どれがいちばん好きですか。

B : ぶどうがいちばん好きです。

「と」は助詞。

動作、行為、状態を比較してたずねるときは「V1のとV2のと、どちらがA / AN / Vか」を使うが、
ここでは扱わない。

例 A : スポーツをするのと見るのとどちらが好きですか。

B : 見るほうが好きです。

自分の国や町に関係のある身近なことから練習するとわかりやすい。

【関連項目】

文 -61 より... ほう

【「れんしゅう編」の練習】

15-6 地理のクイズ

15-8 どちらのほうがいい店ですか